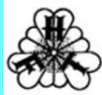


古川工業高等学校

校訓 友愛 誠実 勇気・健康



1 基本データ

創立：昭和9年

課程・学科：全日制課程・土木情報科、建築科、電気電子科、機械科、化学技術科

生徒数：698名

所在地：〒989-6171

大崎市古川北町4丁目7-1

TEL：0229-22-3166

FAX：0229-22-3182

ホームページアドレス：

<https://furukk-h.myswan.ed.jp/>

電子メールアドレス：

furukk-h@od.myswan.ed.jp

主な交通機関：

JR新幹線・陸羽東線古川駅より徒歩25分

ミヤコバス「工業高校前」下車 徒歩1分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

「分かった」「出来た」を実感できる授業づくりをめざします

- ① 生徒の学校生活への満足度がとても高い学校です。
- ② 生徒が積極的に授業に参加して、自らの考えを自由に発表できる授業づくりを工夫しています。
- ③ 授業や放課後の補習などを通して、より高度な資格の取得を目指しています。

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

本校は、昭和9年(1934年)に古川商業専修学校として開校し、創立89年目を迎えました。進取の精神に富み地域風土に育まれた歴史と伝統を重んじ、時代を伝え未来を拓く工業高校です。これまでに、卒業生は約20,000名を数え、官公庁・企業等で活躍しています。本校には、土木情報科、建築科、電気電子科、機械科、化学技術科の5学科6クラスがあり、698名が充実した学校生活を送っています。本校は、広大で肥沃な大崎耕土のほぼ中央に位置しており、農業を軸としながらも、観光・工業・商業のバランスのとれた恵みの里にあります。

生徒は、先端技術機器が完備された校舎実習棟で、授業に一生懸命取り組んでいます。また、工業高校としての特性を活かし、毎年数多くの資格を取得しています。

(2) 教育方針

教育基本法の教育目的並びに学校教育法の高等学校教育目標に則り、平和的な国家及び社会の形成者として、国際化社会・情報化社会に対応できる人格の確立をめざし、個人の尊厳を重んじ、真理と平和を希求し、公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備えた心身ともに健康な人間の育成を期するとともに、伝統を継承し、新しい文化の創造をめざす教育を推進します。

1 教育目標

豊かな人間性と創造性を備えた、心身ともに健全な工業人の育成を目指します。

- (1) 自発的に学び、かつ考え、行動できる個性豊かな人間を育てます。
- (2) 協同精神を重んじ、平和的な社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てます。
- (3) 一般教養を高めるとともに、工業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、工業技術の諸問題を主体的・合理的にかつ倫理観をもって判断できる思考態度を育てます。
- (4) 工業教育全般を通して、環境問題や安全意識の高揚を図り、望ましい職業観や勤労観を育てます。

2 重点目標

- (1) 基本的生活習慣の確立
- (2) 基礎基本の確実な定着
- (3) 志教育の充実
- (4) 専門教育の充実
- (5) 安全教育の徹底と快適な教育環境づくり

(3) 教育課程の特色

1年次より各学科の専門科目を学習していきます。普通科目は1年次の芸術(音楽・美術の選択)以外、全学科共通となります。

3年次では、生徒の多様な進路実現に向け、普通科目および専門科目の選択授業を取り入れています。(計6単位)

(4) 行事・生徒会活動・部活動

本校では毎年、対面式・部活動紹介に始まり、体育祭や文化祭(古工展)など、1年を通し生徒間の“きずな”を深める様々な行事が行われます。7月の体育祭では、球技(バレー、サッカー等)・綱引き・長縄飛び等を行い、学科の威信をかけて総合優勝を競い合います。また、本校の最大イベントである古工展は10月に行われます。全日制的文化部や学科の活動成果発表に加え、定時制や保護者も一体となり模擬店が数多く出店されます。地域の方々の多くの参加とご協力を賜り毎年盛大に開催されています。部活動では、運動部15部・文化部15部が活動しています。運動部は、多

くの部が輝かしい実績を残しており、平成23年度には野球部が、大崎地区初となる夏の甲子園大会出場という偉業を成し遂げました。その他にも、バレーボール部・自転車競技部・陸上競技部・柔道部・スキー部などが東北大会や全国大会に出場しています。また、文化部においても、吹奏楽部・ダンス部・美術部・建築研究部・機械研究部などが各種大会で入賞し、全国大会出場も果たしています。

(5) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	R4	R3	R2
大学	39	40	30
短期大学	3	4	3
専各学校	43	40	38
就職(県内)	106	99	100
就職(県外)	42	48	53
その他	1	4	3
卒業生計	234	235	227

主な進路先(令和5年3月卒業生)

()内は人数 (1)は省略
<大学、短期大学>

東北学院大学(12)、東北工業大学(10)、仙台大学、石巻専修大学、金沢工業大学(2)、宮城学院女子大学(2)、東北文化学園大学、仙台青葉学院短期大学

<大学校・専修各種学校>

東北職業能力開発大学校(4)、仙台高等技術専門校、仙台接骨医療専門学校(3)、仙台医療福祉専門学校、大崎医師会付属看護学校、他

<就職>

アルプスアルパイン(株)古川工場、YKK AP(株)東北製造所、東北電力(株)、仙建工業(株)、東日本高速道路(株)、東日本旅客鉄道(株)、(一財)東北電気保安協会、トヨタ自動車東日本(株)、ENEOS(株)仙台製油所、国家公務員、宮城県職員、消防官(大崎市)、他

3 学校魅力発信

(1) 本校生徒の活躍

多くの部活動が躍動

〇令和4年度 全国大会出場部活動



陸上競技部



柔道部



自転車競技部



スキー部



ラグビー部



機械研究部



ダンス部

(2) 主な学校行事

学校行事で盛り上がる

〇体育祭 3日間 7競技で熱戦



〇古工展 (文化祭)

初めての花火盛況



(3) 写真で見る学校生活



校舎風景



制服



実習風景 1 (土木情報科)



実習風景 2 (建築科)



実習風景 3 (電気電子科)



実習風景 4 (機械科)



実習風景 5 (化学技術科)



部活動 (野球部)